

■ 自転車保険に関するアンケートの概要

自転車の利用状況や自転車保険の加入状況、未加入の理由等を把握するため、横浜市のモニターアンケート調査「e-アンケート」を活用し、調査を行いました。

回答者は全モニター数の44.5%が回答しており、40歳代の方が最も多く、若年から老年まで一定数の回答が得られています。

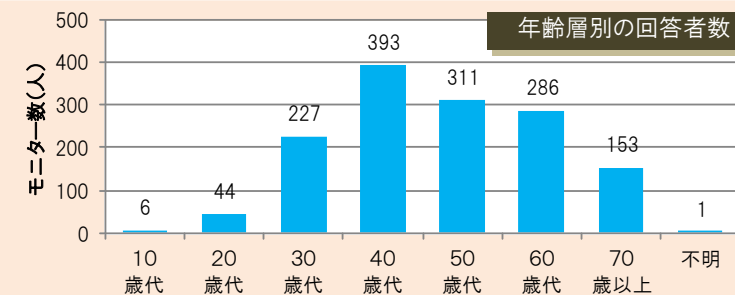
■ e-アンケートとは

市内在住の15歳以上の方を対象にメンバー募集し、市政に関するアンケートにインターネットでご協力いただく調査

調査概要

実施期間：平成29年5月26日（金）～6月9日（金）

回答者数：1,421人
（全3,191人中44.5%）

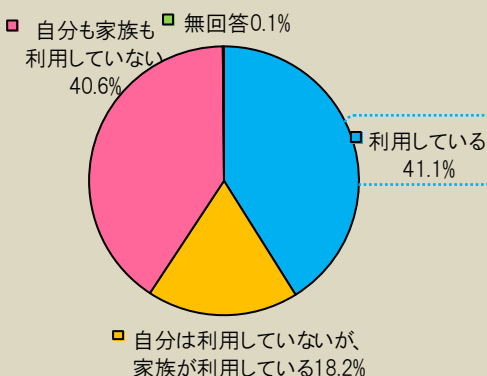


まとめ① 自転車保険の加入状況

- 回答者のうち、自転車を利用している人は41%で、その半数が買い物で利用しています。自転車を利用している人の中では、45%が自転車保険に加入していますが、半数は加入していない状況です。

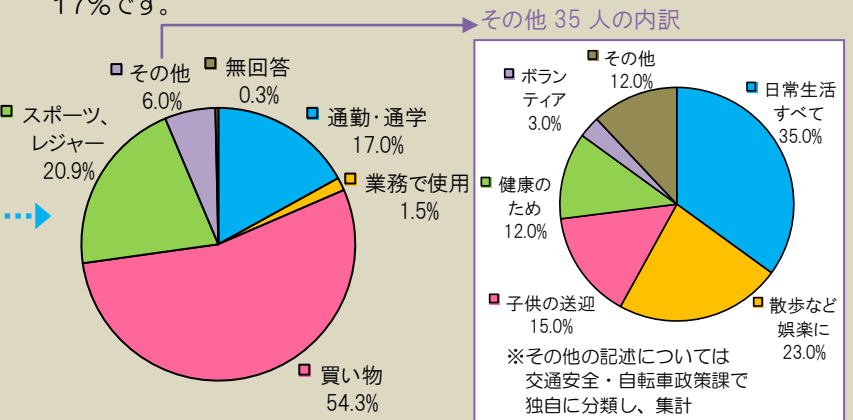
Q1 自転車を利用していますか？

- 自転車を利用している人は41%。一方、利用しない人を合計すると69%となっています。



Q2 自転車の主な利用目的は何ですか？（利用者のみ）

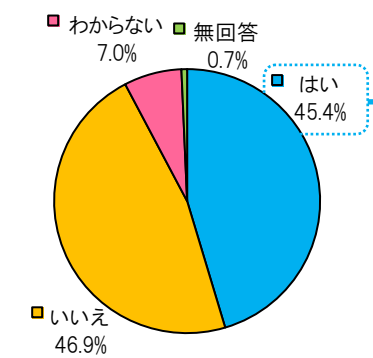
- 自転車を利用する人の利用目的の半数は買い物です。通勤・通学は全体の17%です。



■ 自転車保険の加入率は45%。そのうち18%はTSマークに加入しているが、更新していない人も多い

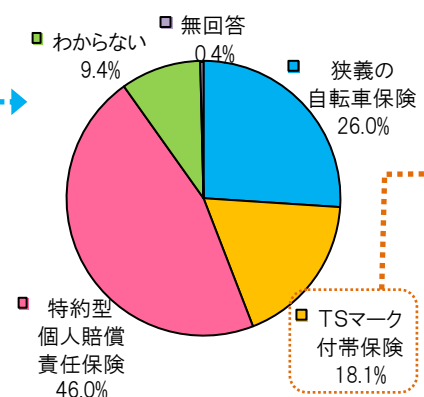
Q3 自転車保険に加入していますか？（利用者のみ）

- 自転車保険の加入率は45%であり、47%は加入していません。



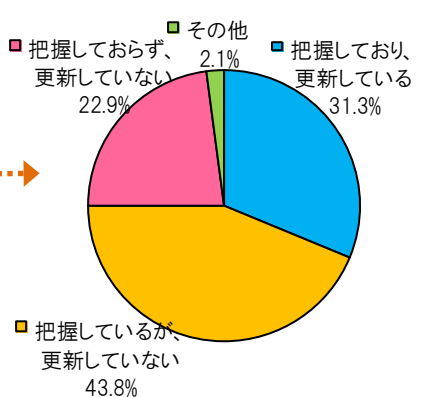
Q4 加入している保険の種類は何ですか？

- 自転車保険に加入している人の46%は特約型個人賠償責任保険です。TS保険は18%です。



Q5 TSマーク付帯保険の有効期間についてご存知でしたか？

- TS保険の加入者の半数以上が「更新していない」状況であり、実質的に未加入の状態です。



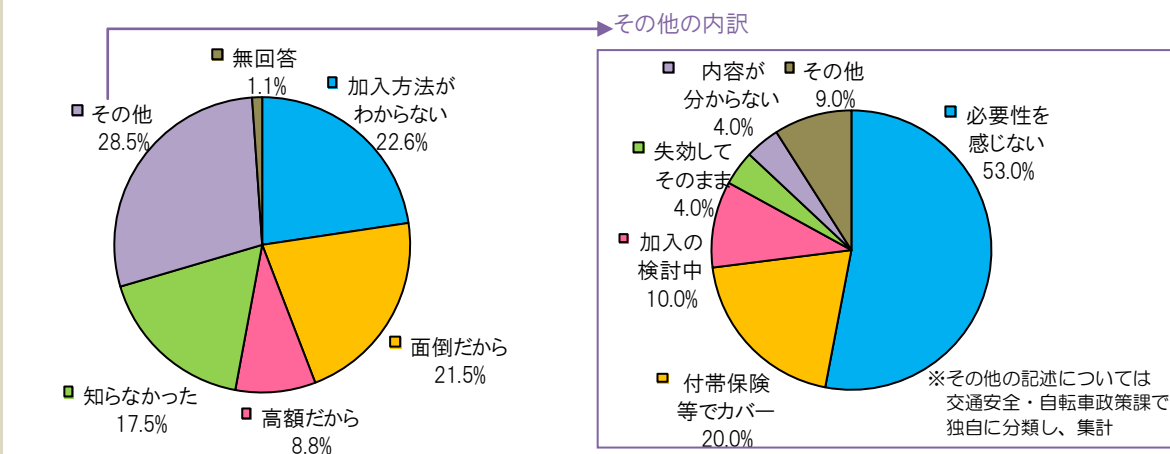
まとめ② 未加入者の考え方

- 未加入者については、加入方法が分からないことや、保険の存在を知らない等が主な理由であるほか、自分は事故に遭わないので必要ないと考えている人も多くいます。ただし、保険加入に関しては、半数以上が加入したいと考えている状況です。

■ 未加入の理由は加入方法が分からない、知らない、面倒。ただし、加入したいと思う人は半数以上。

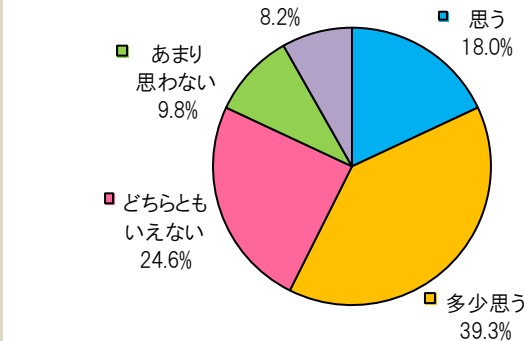
Q6 加入していない理由は何ですか？（Q3での「いいえ」）

- 自転車保険に加入しない理由は、加入方法が分からない、知らなかった、面倒だから、という理由です。その他の中では、必要性を感じない、という意見も見られます。



Q8 自転車保険に加入したいと思いますか？

- 自転車保険への加入は、57%が思う、そう思うと回答していますが、依然として思わない人も見られます。



■ 自転車保険に加入していない理由（抜粋）

①	入りたいが、補償内容や信頼性を比較検討中
②	それほど乗らないため必要ない。
③	事故、傷害の加害者側になるとは思っていない。

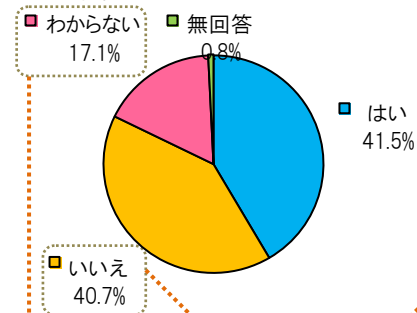
まとめ③ 自分以外の家族が利用している人の考え方

- 自分以外の家族が利用している人（Q1での回答より）について、家族が自転車保険に入っていると人は42%であり、残りは入っていない、わからない、という人です。家族全員が対象となる自転車保険の存在と事故が起きた場合のリスクが周知されていない状況です。

■家族全員が対象となる付帯保険の認知度が低いが、加入してみたいと考える人は多い。

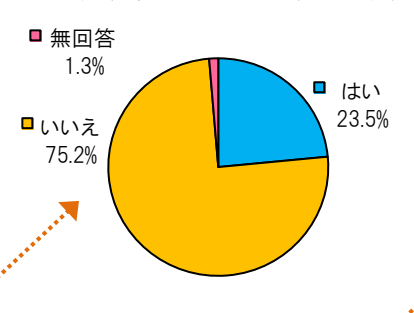
Q9 自転車利用のご家族は、自転車保険に加入していますか？

- 家族の保険加入は41%がはいえ、17%が分からないとしています。



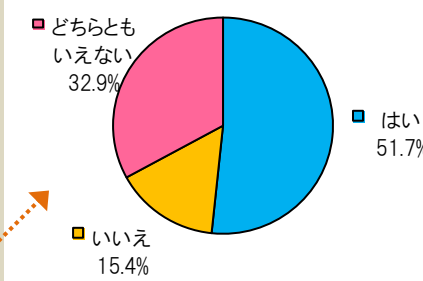
Q10 被保険者の家族全員が対象になる保険をご存知でしたか？

- 加入していない、分からない人の75%は、家族全員が対象となる自転車保険を知らない状況です。



Q11 家族全員が対象になる保険に加入してみたいですか？

- 家族全員が対象となる保険に加入したいと思う人は52%。どちらともいえないの回答も見られます。

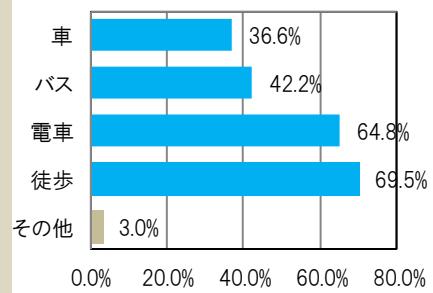


Q12 家族全員が対象となる自転車保険に加入しない理由（自由意見）

- 乗る範囲が狭いので
- 全く乗らない家族もいるので
- 必要がないと思う。メリットが微妙。
- 別の保険に無料か格安でついているならいい
- 内容や保険料等が分からない
- 等

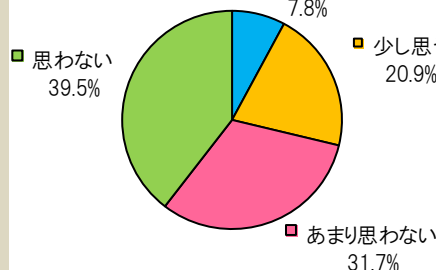
Q14 普段の移動手段は何ですか？

- 自転車を利用しない人の移動手段は70%が徒歩、65%が電車ですが、車の人も37%見られます。



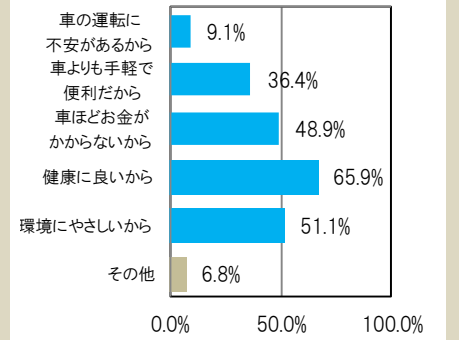
Q15 普段の車の使用を控え、自転車の使用に切り替えたいと思いますか？

- 普段車を使う人は、自転車の使用に切り替える意識が低く、思わない、あまり思わないを合計すると71%に上ります。



Q16 自転車の使用に切り替えたいと思う理由は何ですか？

- 自転車に切り替えたいと考える理由では、健康に良い、環境に良い、お金がかからないの順です。



まとめ⑤ 自転車保険についての自由意見

- 自転車保険の加入促進については、自由意見をいただいた全739人のうち、複数回答を含む190件（全体の25.7%）が、「義務化・全員が加入する仕組みが必要」との回答でした。また、義務化ではなくても「保険は必要、加入したほうが良い」との回答も164件（22.2%）あり、その他、自転車保険のさらなる周知、簡単に加入できる方法や料金の低価格化等を求める声がありました。
- 一方で、自転車保険加入促進の取組は不要とする意見や、ルール・マナーの教育を保険よりも優先的に取り組むべき、といった意見もありました。

■自由記入意見について（複数回答処理）

自由意見の 카테고리	回答件数 (件)	回答比率 (回答者739人中)	
取組推進希望	義務化・全員が加入する仕組みが必要	190	25.7%
	保険は必要、加入したほうが良い	164	22.2%
	周知・PRの徹底	118	16.0%
	加入しやすさ向上	42	5.7%
	料金を安く	37	5.0%
	保険商品の充実(種別等)	33	4.5%
	保険加入の支援必要	3	0.4%
取組不要	共済の活用	3	0.4%
	更新期限切れへの対応	13	1.8%
他の取組を優先させるべき	保険加入促進の取組みは不要	15	2.0%
	ルール・マナー教育が重要・優先	68	9.2%
加入、検討状況の報告	通行環境整備が重要・優先	15	2.0%
	加入済み、過去に加入していた	22	3.0%
その他	検討中	38	5.1%
	特になし・わからない	55	7.4%
	その他意見、提案等	77	10.4%

※赤字は上位5位(その他除く) ※交通安全・自転車政策課で独自に分類し、集計

まとめ④ 自分は利用していない人の普段の移動

- 自分では自転車を利用しない人（Q1での回答より）については、徒歩や車、公共交通で十分と考えています。その中で、車を選択する人は37%おり、車を選択する人の71%は自転車に切り替えようと思わない（Q15 思わない、あまり思わないの合計）と回答しています。

■自転車を利用しない人は、「他の交通機関で十分」と意識。その中で「車」を選ぶ人も見られる。

Q13 自転車を利用していない理由は何ですか？

- Q1で自分では自転車を利用しない人については、自転車を利用しない理由について、他の交通機関で十分との回答が80%と大半を占めています。

